

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 24 日作成)

小委員会名	気象データ小委員会		主 査 名：二宮 秀與 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (建築設備運営委員会)		委員長名： 主 査 名：宇田川光弘
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 分値気象データの整理, 気象観測データの収集と整理(2009～2011 年度) ・ 2001 年以降の拡張アメダス気象データの整理(2009～2011 年度) ・ 30 年拡張アメダス気象データの整理(2011～2012 年度) ・ 波長別日射量など気象要素の追加(2009～2012 年度) 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 二宮秀與(鹿児島大), 曾我和弘(鹿児島大), 赤坂裕(鹿児島高専), 荒井良延(鹿島技研), 井川憲男(大阪市大), 永村悦子(園田学園大), 永村一雄(大阪市大), 木下泰斗(日本板硝子), 斉藤孝一郎(YKK AP), 武田和大(鹿児島高専), 中山哲士(首都大学東京), 松本真一(秋田県大)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2009 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	—
講習会	参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	—
大会研究集会	—
対外的意見表明・パブリックコメント等	—
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 2001～2007 年のアメダス気象データの欠則処理がほぼ完了した。 2. 1 分値気象データはデータ収集のみにとどまった。 3. 波長別日射量の観測を開始した。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし 2. 3.

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。